



平成 30 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 田 淵 電 機 株 式 会 社
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 貝 方 士 利 浩
 (コード番号 6624 東証第一部)
 問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員
 経 営 管 理 本 部 統 括 佐 々 野 雅 雄
 (電 話 番 号 06-4807-3500)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月 10 日付で「平成 31 年 3 月期第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」及び「特別損失(減損損失)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通り、第 2 四半期(累計)連結業績予想につきましてはいったん未定とさせていただきますが、事業再生 ADR 手続を進める中で資産等の評価見直しを行い、構造改革費用及び固定資産の減損損失を計上し、業績予想を下記の通り修正することと致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 特別損失の内容

(1) 構造改革費用

経営改善策の一環として、事業再構築に伴うエネルギー・ソリューション事業における棚卸資産の評価の見直しを行い、当社及び子会社の棚卸資産の評価減 2,230 百万円を特別損失として計上する見込みであります。

(2) 減損損失

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社及び子会社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、機械装置等の減損損失 664 百万円を特別損失として計上する見込みであります。なお、第 1 四半期連結会計期間において 84 百万円の減損損失を計上していることから、当第 2 四半期連結会計期間の減損損失は 579 百万円となります。

2. 業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A) (平成 30 年 8 月 10 日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	12,500	△1,000	△800	△3,700	△91.54
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考)前第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	13,751	△2,171	△2,144	△4,426	△109.53

3. 修正の理由

当社は平成30年5月31日付けで当期の第2四半期の業績予想を開示し、平成30年8月10日付で第2四半期（累計）連結業績予想につきましてはいったん未定とさせていただきました。今般、直近の状況を踏まえ、改めて開示いたします。売上高及び営業利益はアミューズメント用電源や太陽光発電用パワーコンディショナの落ち込み等により平成30年5月31日付けの業績予想を下回りましたが、経常利益は概ね当初の業績予想から乖離無く推移いたしました。

一方、当社及び国内子会社1社は、事業再生ADR手続を利用し、お取引金融機関と協議を進めながら事業再生計画案を策定する中で、資産等の評価見直しを行い、当社及び子会社のエネルギー・ソリューション事業に関連し、構造改革費用として主として棚卸資産の評価減2,230百万円及び固定資産の減損損失664百万円の特別損失を計上し、業績予想を上記の通り修正することと致しました。

当該事業再生計画案は、当社業績見込みに影響を与えるものの、未だ対象債権者たるお取引金融機関との合意による成立には至っていないことから、通期の連結業績予測は未定とさせていただき、当該事業再生計画の成立後、改めてお知らせいたします。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上